

## 平成 31 年 4 月入学 情報科学研究科（博士前期課程）第 2 次募集・一般入試の変更について

平成 31 年度 4 月入学を対象とした情報科学研究科博士前期課程の第 2 次募集・一般入試（平成 31 年 3 月実施予定）から、選抜方法を下記のとおり変更します。なお、合否判定は専攻ごとに行います。

### 1 第 2 次募集・一般入試(平成 31 年 4 月入学)

#### 【選抜方法】

#### (1) 学力検査

##### ア 外国語

TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading テスト (TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading IP テストも可) のスコアにより評価します。

#### (2) 面接

志望する専攻に関連する口述試験及びこれまでの研究成果やこれからの研究計画についてのプレゼンテーションを含みます。

#### 【変更前】

#### ・学力検査等内容

試験科目	学 力 検 査 の 内 容 等	
面接	情報工学専攻 システム工学専攻 医用情報科学専攻	志望する専攻に関連する口述試験を含む。
	知能工学専攻	知能工学専攻に関する口述試験及びプレゼンテーション（注）を含む。

(注) 卒業研究（卒業研究を行っていない場合にはこれまで学んできたこと）及び入学後に取り組みたいことを 10 分程度で話してください。なお、液晶プロジェクター及びホワイトボードを利用できますので、プレゼンテーションに利用する場合には、事前に資料等を作成し、持参してください。

#### ・合否判定基準

合否判定は、面接の結果及び出願書類を総合して行います。

【変更後】

・学力検査等内容

試験科目	学 力 検 査 の 内 容 等	
外国語	全専攻	出願時に提出されたTOEIC®L&Rテスト（TOEIC®L&R IPテストも可）のスコアにより評価します。
面接		大学院における研究・学修意欲及び適性等を評価します。出願した専攻に関連する口述試験及びこれまでの研究成果やこれからの研究計画についてのプレゼンテーション（注）を含みます。1人あたり25分程度で実施します。出願書類は、面接の参考とします。  【評価：ABCDの4段階】

（注）卒業研究（卒業研究を行っていない場合にはこれまで学んできたこと）及び入学後に取り組みたいことを10分程度で話してください。なお、液晶プロジェクター及びホワイトボードを利用できますので、プレゼンテーションに利用する場合には、事前に資料等を作成し、持参してください。

・合否判定基準

合否判定は、外国語の成績、面接の結果及び出願書類を総合して行います。